

株式会社大崎電業社の社会貢献

取締役製造本部長
石原 毅一

産業界と学校とがパートナーシップを深め、協力して人材育成を行う新たな職業教育制度として平成16年4月より東京都立六郷工科高校デュアルシステム科(東京版デュアルシステム)がスタートしました。

インターシップ並びに長期就業訓練を通して、実践的な技術、技能について体験的に学習し、就業訓練の内容を該当する教科、科目の単位として認定するシステムです。当社はこれらの意義に賛同し、協力工場の一つとして同校と契約を行い、過去3年に亘り延べ5名の生徒を受け入れ協力してきました。



写真1
六郷工科高校生の組立実習です



写真2
多摩職業能力開発センター八王子校生の機械加工実習です

- (1) デュアルシステムを通じた産業協調体制の継続
今後も、毎年同校との協議により趣旨を理解し協力していく予定です。
- (2) その他、地域社会との交流について
年1回の消防訓練や地元の防災行事等には積極的に参加し、近隣住民との融和を図っていきます。

(内容は、当社のEA21環境活動レポートから引用しました)